

2019年3月18日  
エア・ウォーター株式会社  
(証券コード 4088)  
東証一部・札証

## 小型 PSA 式窒素ガス発生装置の上位機種「ベルスイング®BPN3-100L」を発売

当社のグループ会社で PSA 式窒素ガス発生装置の製造・販売を行うエア・ウォーター・ベルパール株式会社（本社：大阪市中央区 代表取締役社長：茨木 敏）は、大幅な省スペース化と高効率な分離性能を同時に実現した「ベルスイング®BPN3-100L」を新たに開発し、本年3月28日より販売を開始しますので、お知らせします。

### 記

#### 1. 開発背景と製品の特長

形式	新製品：BPN3-100L	従来品：KN4-20NSP
製品外観		
本体寸法 (幅×奥×高)	550×1,100×1,650 mm	1,200×750×1,800 mm
窒素ガス純度	99.99%	99.99%
窒素ガス発生量	22N m <sup>3</sup> /h	20N m <sup>3</sup> /h

エア・ウォーター・ベルパールが提案する小型 PSA 式窒素ガス発生装置は、97%～99.99%までの幅広い窒素純度に適応するラインナップがあり、お客様の使用量や必要な窒素純度に応じた機種選定が可能です。主な用途としては、小型はんだ付け装置、3D プリンター、樹脂成形装置パージガス、食品包装ガス、防爆用パージガス、金属熱処理酸化防止ガスなど多岐にわたります。小型 PSA 式窒素ガス発生装置は、導入検討時において、装置を設置する場所の確保が課題となることが多く、より小型で高性能な装置のニーズが高まっています。

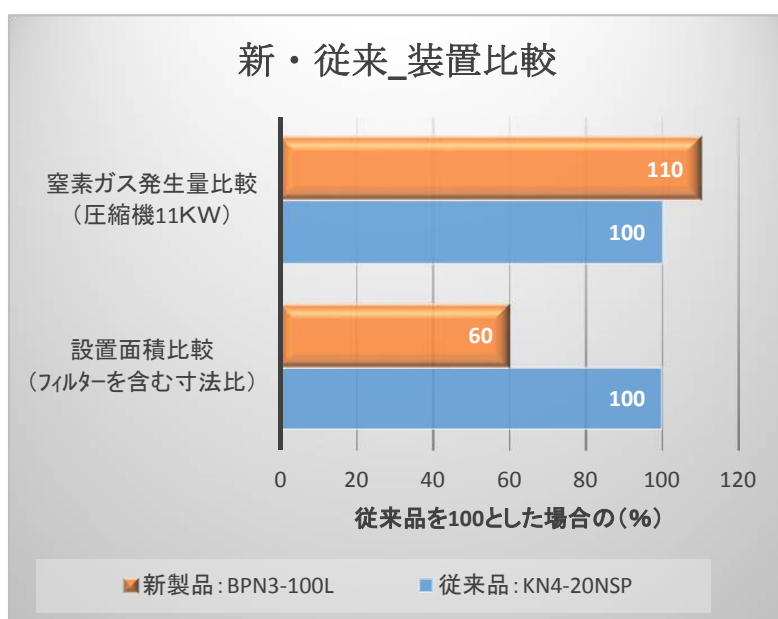
従来、限られたスペースで中規模（22～33N m<sup>3</sup>/h）の発生量を必要とする際は、「ベルスイング®KN4-20NSP」がその役割を担ってきましたが、このたび新しく開発した「ベルスイング®BPN3-100L」は、大幅な省スペース化と高効率の窒素ガス発生を同時に達成する装置となりました。従来機と比較し、設置面積が

40%削減できる一方、トレードオフの関係にある窒素ガス発生量も各純度で10%の改善を達成することができました。また、騒音値に関しても75dBから-5dB低減させたほか、2種類の省エネ制御方式や運転状況が自動で記録される機能を搭載するなど、機能性の向上を図りました。

同社の小型PSA式窒素ガス発生装置は、独自開発のフェノールを原料とする吸着材を採用しており、吸着材から装置まで一貫して開発できる強みを生かし、お客様のニーズに最適な装置を開発・提供しています。

「ベルスイング®BPN3-100L」は、2018年9月に発売を開始した「ベルスイング®BPN3」と同シリーズの新開発吸着材を使用することで、性能向上を実現しています。

## 2. 新型機「BPN3-100L」と従来機「KN4-20NSP」の性能比較



- ① 新型吸着材の採用により、10%の窒素ガス発生量アップを実現
- ② 設置面積が約40%削減できる圧倒的な小型化を実現
- ③ 騒音値-5dB (A)の低減
- ④ 2つの省エネ制御方式を標準搭載
- ⑤ SDカードで運転状態を自動記録

(ご参考: MSC吸着材「ベルファイン活性炭」について)

独自開発のフェノールを原料とするMSC(モレキュラー・シーブス・カーボン)吸着材は、加圧下で原料空気を取り込むと、空気中に含まれる窒素分子と酸素分子のうち、比較的分子サイズが小さい酸素分子を優先的に吸着する性質を持つため、残りの窒素分子を分離・回収することができます。「ベルファイン」MG4シリーズは、自社で開発した粒子径1μmの特殊フェノール樹脂を原料に、高度な造粒・細孔制御技術により製造しています。

この吸着材を使用することで、同社のPSA式窒素ガス発生装置は、高い空気処理量と効率的な窒素成分・酸素成分の分離を行い、装置システムの省スペース化と高効率の窒素ガス発生を同時に実現しています。

以上

### 【本件に関するお問合せ先】

◇ エア・ウォーター株式会社 社長室 広報・IR部 中井・石井

〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目12番8号

TEL: 06-6252-3966 E-mail: info-h@awi.co.jp